

2026年10月23日

**味の素冷凍食品（株）、
アレルギーナビゲーター®細川真奈氏をアンバサダーに起用
～食物アレルギーの有無にかかわらず、一人ひとりが「食べたい」ものを選び、
みんなで一緒においしく食べられる食卓を目指して～**

味の素冷凍食品株式会社（社長：南良 勉 本社：東京都中央区）はこのたび、食物アレルギーの当事者として食の選択肢を広げるための情報発信を続けるアレルギーナビゲーター®の細川真奈氏を当社のアンバサダーに起用したことをお知らせします。

今後は細川氏とともに食物アレルギーをお持ちの方やそのご家族の声に向き合い、情報発信や食体験の提供、商品展開を通じて、アレルギーの有無にかかわらず、みんなで一緒においしく食べられる食卓を増やす活動を展開していきます。

I. 当社の食物アレルギー配慮への取り組み

当社ではこれまで、食物アレルギーに配慮した取り組みとして、小麦・卵・乳を使用せず、生地に米粉を使用することでもちもち食感が楽しめる「**AJINOMOTO** ギョーザ」＜米粉でつくったギョーザ＞や、小麦不使用の醤油にこだわり、約2年間の開発期間で約100回の試作を重ねたくやわらか若鶏から揚げ ポリウムパック＞など、食物アレルギーに配慮しながらおいしさにも妥協しない商品を展開しています。これらの商品は、専用のエプロン、手袋、腕力バーを着用して作業を行うなど、安全・安心の管理体制のもと生産しています。

また、当社お客様相談室には「食物アレルギーに配慮した商品をどこで購入できるのか」などのお問い合わせを多数いただいていた。そこで＜米粉でつくったギョーザ＞の取り扱い店舗マップを公開するなど、食物アレルギーに配慮した商品を探しやすく、お買求めやすくすることで、食物アレルギーを持っている方もそうでない方も、一緒に安心しておいしい食卓を囲んでいただけるよう努めています。

「あたたかい食卓の思い出が、ひとつでも多く増えるように」そんな想いから、味の素冷凍食品は食物アレルギーへの配慮に取り組んでいます。

味の素冷凍食品の食物アレルギーに配慮した商品情報：<https://www.ffa.ajinomoto.com/allergyfriendly/>

＜米粉でつくったギョーザ＞取り扱い店舗マップ：<https://www.ffa.ajinomoto.com/article/notice/52161/>

II. アレルギーナビゲーター®細川真奈さんの起用理由

このたびアンバサダーに就任した細川氏は、自身も食物アレルギーの当事者であり、長年にわたり当事者やそのご家族の声に寄り添いながら、食物アレルギーに関する情報発信や啓発活動を続けています。

当社は、食物アレルギーの有無にかかわらず、一人ひとりが「食べたい」と思うものを選んで楽しめる食卓を増やしていきたいと考えています。そのためには、企業から一方的に情報を発信するだけではなく、当事者のリアルな声や生活者視点を取り入れながら活動していくことが重要だと考えました。

細川氏が持つ当事者としての視点や発信力と、当社が持つ商品・技術・コミュニケーションの力を掛け合わせ、生活者の声にさらに深く向き合いながら、食の選択肢と楽しさを広げる活動をともに進めたいと考え、アンバサダーに就任いただきました。

Ⅲ. 今後の活動

細川氏には食物アレルギーの当事者としての視点や経験を生かし、当社とともに情報発信やコミュニケーション活動に取り組んでいただく予定です。具体的には、SNS や当社オウンドメディアでの情報発信、食物アレルギーに関する企画やイベントへの参加などを予定しています。

食物アレルギー当事者やそのご家族の日常にある「食べたい」「一緒に楽しみたい」といった思いに焦点を当て、より多くの方に食物アレルギーについて知っていただくきっかけを作っていきます。

【細川真奈氏 | プロフィール】



株式会社イトイズ 代表取締役 アレルギーナビゲーター®

大学時代より、ファッション誌「CanCam」、「ViVi」、「Ray」、「JJ」、「VERY」などの読者モデルをはじめ、サロンモデルやアパレルブランドのイメージモデルなどモデル、インフルエンサーとして幅広く活躍中。幼い頃から重度の食物アレルギーを抱えており、現在も、卵・乳製品・山芋・ナッツ類を除去した食生活を送っている。2015 年より『アレルギーナビゲーター®』として活動を開始。自身の経験をアレルギーに悩む人たちに役立てたいという思いから、自身が主催する座談会やブツフェイイベント、アレルギー情報メディア「イトイズ」の運営等をしている。

過去のインタビュー記事：<https://www.ffa.ajinomoto.com/allergyfriendly/interview/article02/>

【細川氏コメント】

この度、味の素冷凍食品様のアンバサダーに就任させていただけることを、大変うれしく、光栄に思います。私は幼い頃から重度の食物アレルギーと向き合い、何度かアナフィラキシーショックも経験してきました。食物アレルギーは「食べられない」だけでなく、人との関わりや日々の生活そのものにも大きく影響します。そんな中でも、食べることや人と食卓を囲む楽しさを諦めずに過ごしてきたからこそ、「食べたいをもっと自由に」というスローガンに大きな希望を感じています。当事者としての声や経験を生かし、食物アレルギーの有無にかかわらず、誰もが一緒に「おいしい」を楽しめる食卓を増やせるよう、味の素冷凍食品様とともに取り組んでまいります。

当社は「おいしさ No.1」を軸にした「楽しさ」、「健康・栄養」、「環境への配慮」という「4つの独自価値」を掲げています。このうち「健康・栄養」への取り組みにおいて、このたび「食べたいをもっと自由に」というスローガンを策定しました。

食べたいものや食事に求めるものは一人ひとり異なります。健康や栄養を大切にしたい。忙しい日も、手軽においしい食事を楽しみたい。食物アレルギーがあっても、家族や仲間と同じ食卓を囲みたい。そこには、それぞれの事情や願いがあります。当社は、誰かにとっての「食べられない」「選べない」「諦めなければならない」を少しでも減らし、一人ひとりが自分に合った食を選び、おいしく楽しめる毎日を支えたいと考えています。

おいしさを軸に、健康や栄養を大切にしながら、多様な食のニーズに応える商品や取り組みを通じて、おいしくすこやかに毎日に貢献していきます。

味の素冷凍食品の健康・栄養アクション



“みんなで同じ食卓を囲める喜びも、自分のからだにぴったりの一皿がある安心感も”
私たちは、健康を気づかう調理の負担を軽くし、食物アレルギーの不安をやわらげ、
冷凍食品の力で、あなたの食べたいをもっと自由にしています。